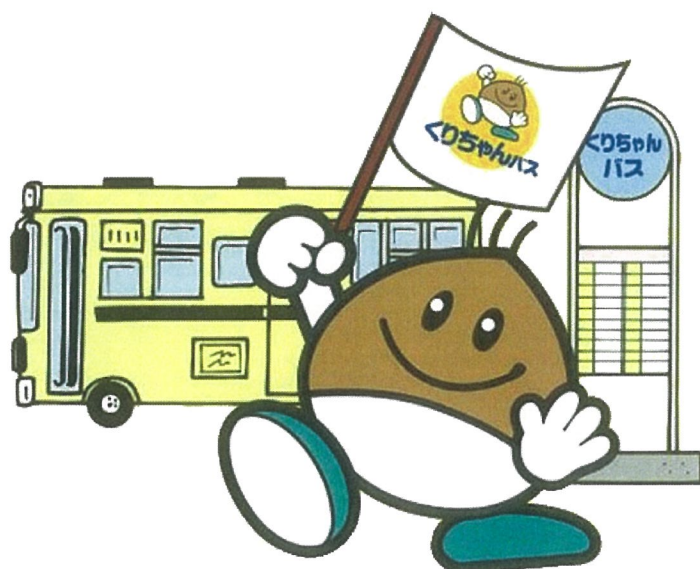


令和元年 12 月 10 日
栗東市バス対策地域協議会

くりちゃんバス・タクシー見直しにかかる路線図（案）

路線毎の考え方及び路線図は、次頁以降のとおりである。



路線改正(案)

※F.金勝循環線(二.観音寺線)は令和2年4月
その他路線は同年10月を目途に改正を想定

くりちゃんバス・タクシー路線

- | | |
|------------------|----------------|
| A 大宝循環線 | F 金勝循環線 |
| B 草津駅・手原線 | 美之郷線 |
| C 宅屋線 | 成谷線 |
| D 葉山循環線 | 東坂線 |
| E 治田循環線 | 浅柄野線 |
| | → (仮称)治田金勝線 |

市内民営バス路線

1234 帝産湖南交通(株)
5 滋賀バス(株)

乗り継ぎバス停の凡例

市役所前

赤文字に白抜き表示のバス停名は
乗り継ぎバス停となります。

A.大宝循環線

前回改正後の利用が
好調なため見直しなし
(JR草津駅での乗継ぎを考慮し
ダイヤを引き続き検討)

A.大宝循環線

C.宅屋線

前回改正後の利用が
好調なため見直しなし

D.葉山循環線

北尾団地延伸と増便
(E.治田循環線から運行を分離)

E.治田循環線

레이크ヒル栗東乗入れ

F.金勝循環線

イ.美之郷線
経路変更
(栗東診療所への経路)

F.金勝循環線

二.観音寺線
最終便を追加
(通学利用をうけた一時的対応)

F.金勝循環線

イ.美之郷線
ルモンタウン乗入れ

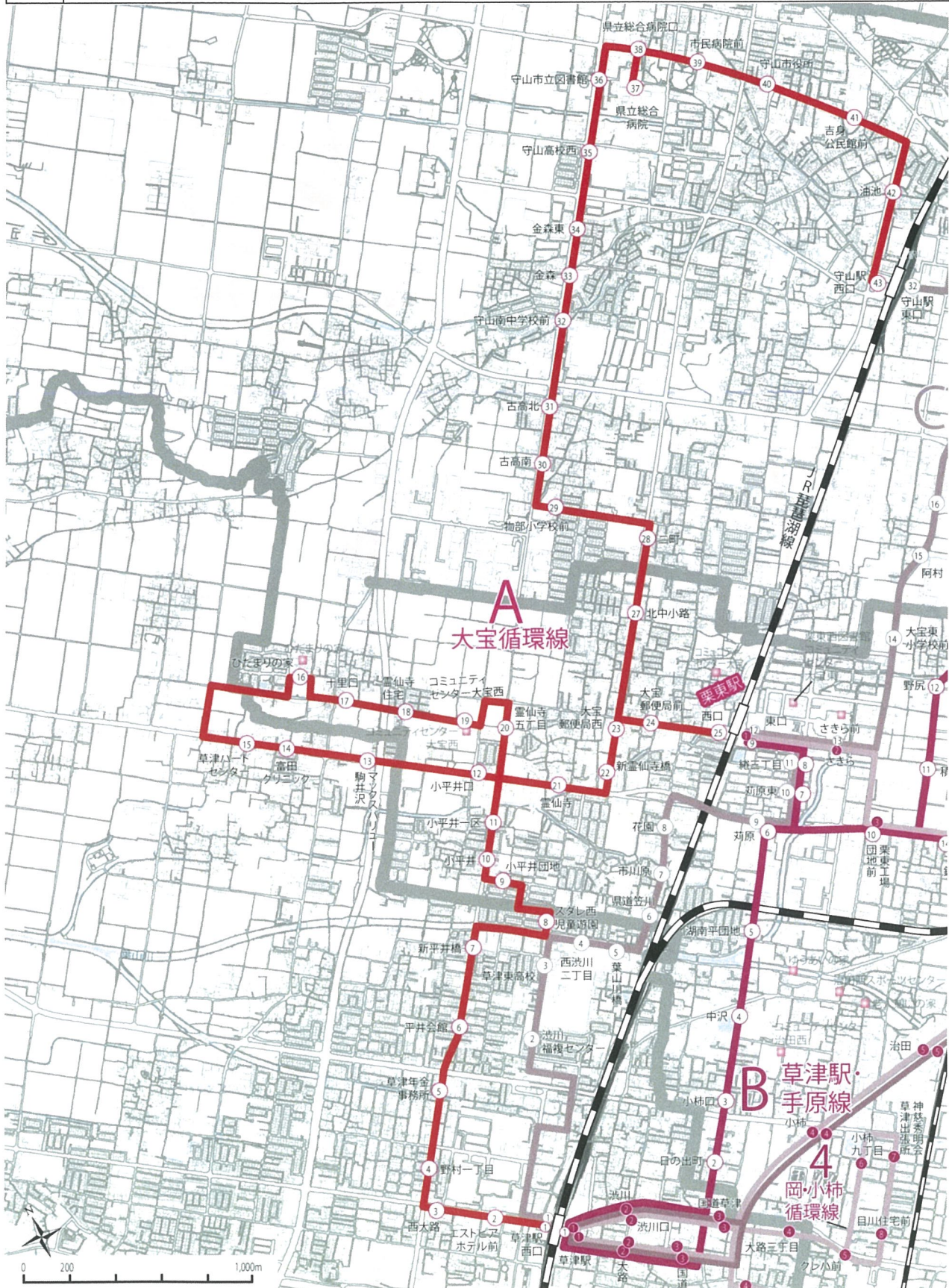
B.草津駅・手原線

・手原駅での乗継ぎを考慮しダイヤ改正
一部ルートを変更
(「まちづくり基本構想(後継プラン)」地区へ乗り入れ)

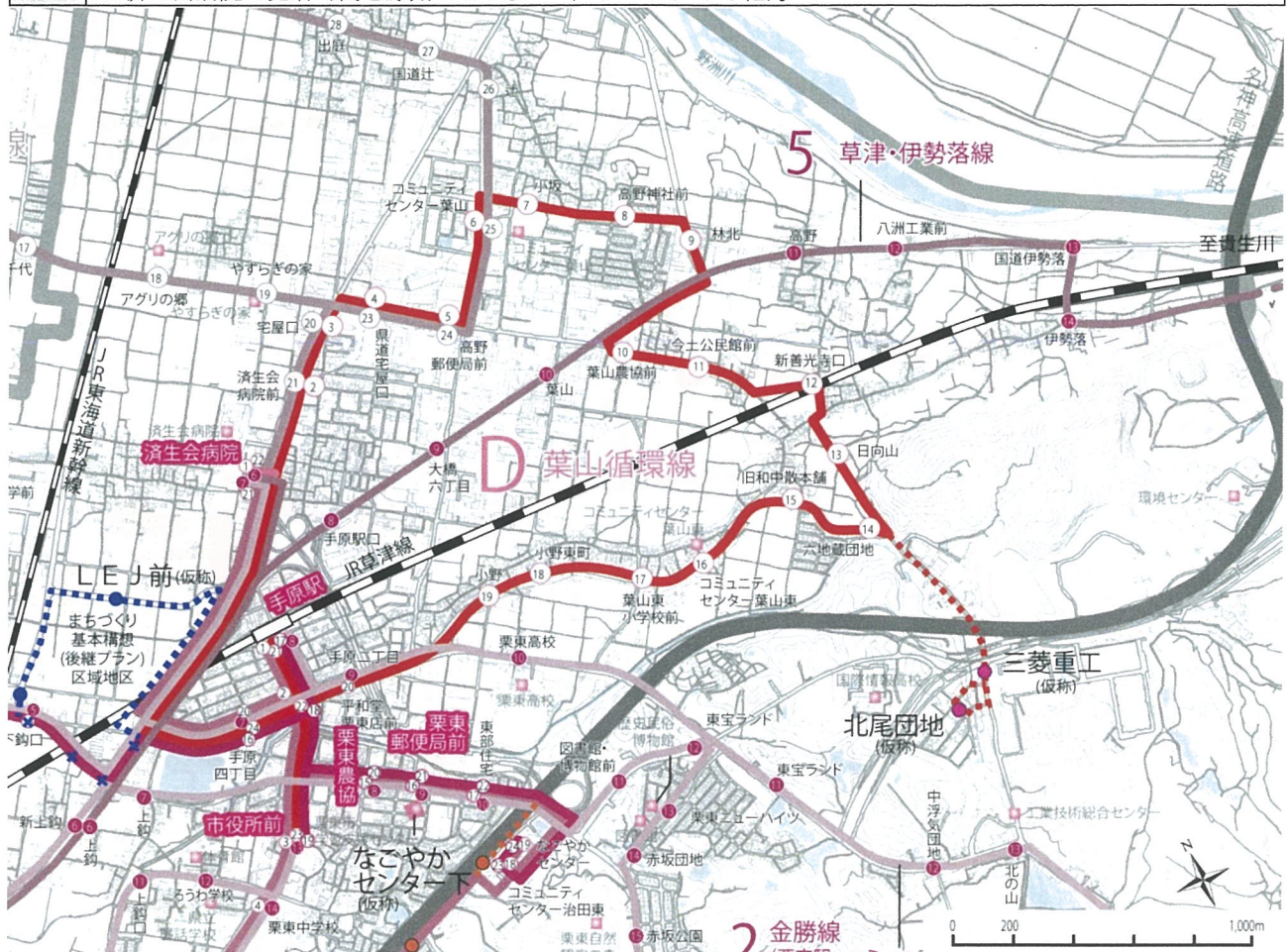
E.治田循環線

金勝延伸

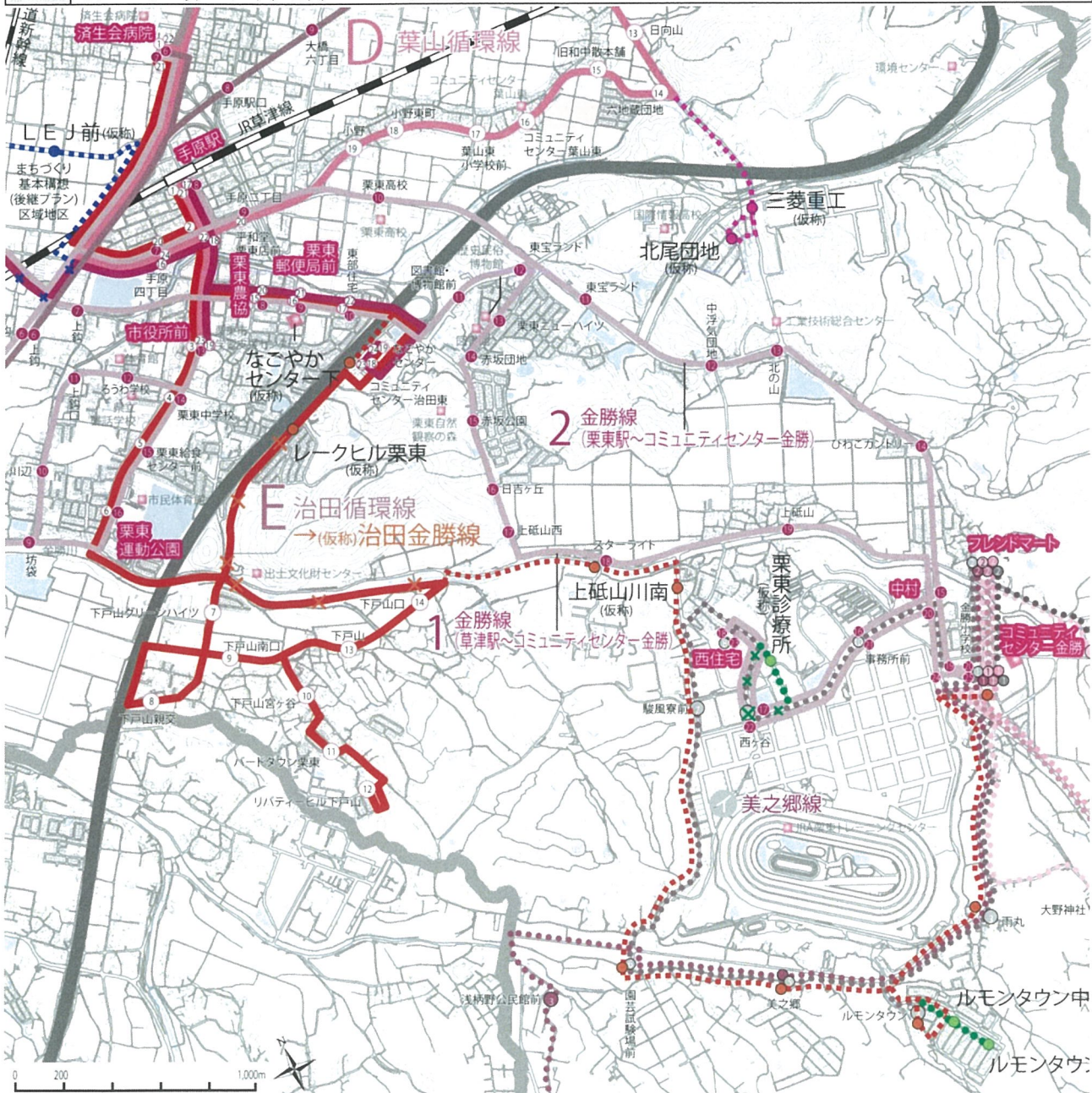
路線	A. 大宝循環線
現状	平成 30 年 10 月に公共交通の空白地の解消（綾十丁目・北中小路地域）及び利用者の利便性向上のため、滋賀総合病院などの医療機関を経由して JR 守山駅西口まで延伸した。延伸後は、半年間（H30. 10 月～H31. 3 月）で前年比約 1.5 倍の利用者増となった。
方針 (案)	・前回改正後の利用が好調なことから、大幅な見直しなし ・運行ダイヤは草津駅での乗継ぎを考慮したものへの改正を検討 ▼ ★草津駅 18:00 出発の最終便については、草津線との乗継ぎを考慮し 5 分程度の繰下げを草津市・守山市と協議した結果、運行開始から 1 年しか経っていない為、もう少し様子を見ることとした。見直す場合は、乗降客数等を考慮したうえでダイヤ全体を抜本的に見直すこととする。 ★見直しの時期は、令和 3 年度以降を想定。



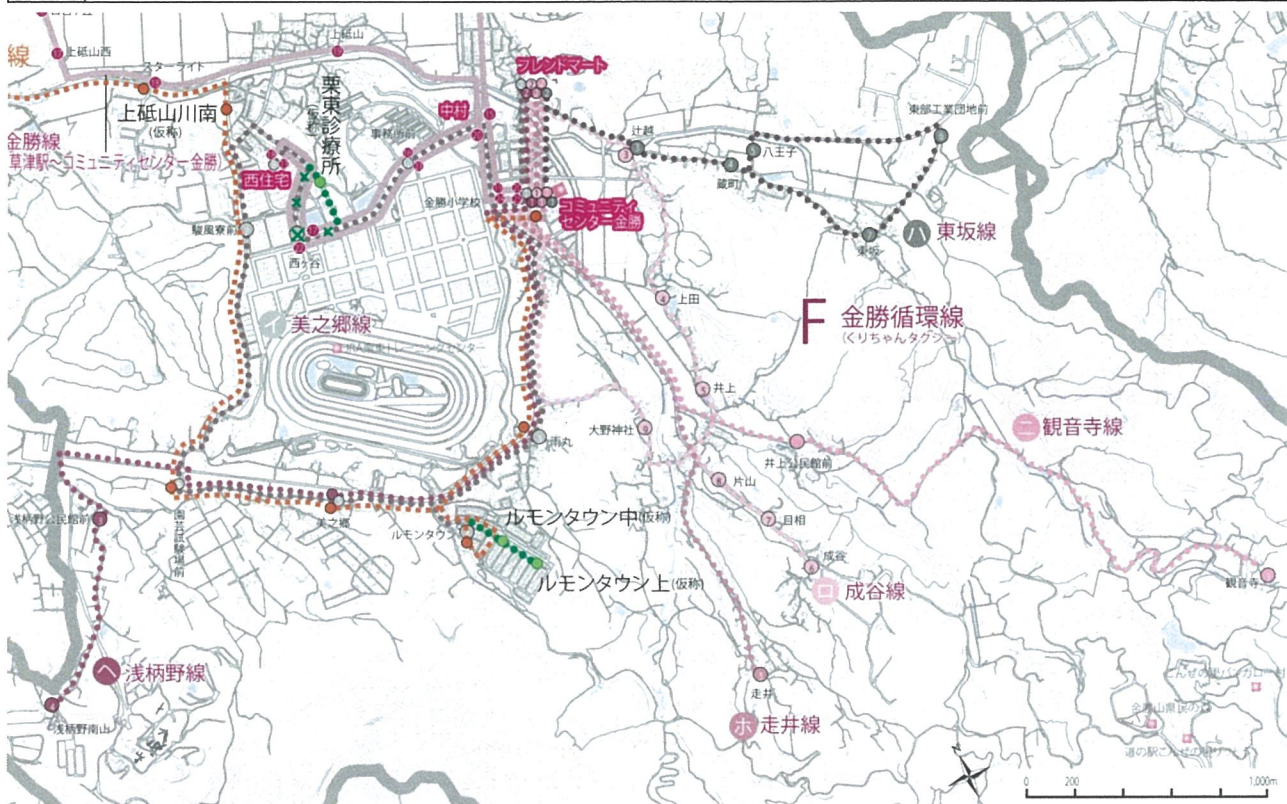
路線	D. 葉山循環線
現状	平成 15 年 5 月の運行開始以来、ルート変更等の 4 回の見直しを実施してきたが、利用者の増加に伸び悩んでいる（H27 年度の小型車両導入は見直し回数に含まず）。なお、現在 E. 治田循環線と D. 葉山循環線は、共通の車両で一体的に運行している。 路線沿線では、栗東市の高齢化率 18.66%を超える地区が多く分布しており、今後さらに高齢化率が高くなっていくことが予想される。 一方で、運行体制上、運行時分の増大を伴う改正は、減便等なしには難しいことが運行事業者へのヒアリングで明らかになっている。
方針 (案)	・運行体制を踏まえ運行便数や運行路線等を総合的に検討 ※治田循環線・葉山循環線は、過密な運行ダイヤとなっている現状があり、乗務員の労働環境改善のため、減便もしくは車両の増備等を含めた検討の必要性について運行事業者より指摘 ▼ ★治田循環線と運行を分離し乗務員の労働環境改善。 ★運行分離により生じた余裕を活用し、路線・ダイヤを見直し。 ✓北尾団地・三菱重工まで延伸。 ✓便数を現行の 7 便→9 便に変更。 ★済生会病院の発着時間を原則として統一（パターンダイヤ化）。



路線	E. 治田循環線
現状	平成 15 年 5 月の運行開始以来、ルート変更等の 4 回の見直しを実施してきたが、利用者の増加に伸び悩んでいる（H27 年度の小型車両導入は見直し回数に含まず）。なお、現在 E. 治田循環線と D. 葉山循環線は、共通の車両で一体的に運行している。 路線沿線では、栗東市の高齢化率 18.66%を超える地区が多く分布しており、今後さらに高齢化率が高くなっていくことが予想される。 一方で、運行体制上、運行時分の増大を伴う改正は、減便等なしには難しいことが運行事業者へのヒアリングで明らかになっている。
方針 (案)	・運行体制を踏まえ運行便数や運行路線等を総合的に検討 ※治田循環線・葉山循環線は、過密な運行ダイヤとなっている現状があり、乗務員の労働環境改善のため、減便もしくは車両の増備等を含めた検討の必要性について運行事業者より指摘 ・運行当初と比較し人口増加の見られる地域への停留所設置を検討 ・金勝地域内外を結ぶアクセス改善策を検討 ▼ ★葉山循環線と運行を分離し、(仮称) 治田金勝線として再編。 ★運行分離により生じた余裕を活用し、路線・ダイヤを見直し。 ✓便数を現行の 8 便→10 便に変更。 ★ルートの分かりやすさ向上のため、循環型から直行型に変更。



路線	F. 金勝循環線
現状	平成 15 年 5 月の運行当初は、美之郷線・成谷線・東坂線の 3 路線のみであったが、翌年 5 月に観音寺線・走井線・浅柄野の 3 路線の運行を開始し、現在の運行体系となっている。 その後、利用者の利便性向上のため、予約期限の見直しや、コミュニティセンター金勝～フレンドマート間の延伸、予約電話のフリーダイヤル化などの改善を実施した。
方針 (案)	・一定の人口があり、かつ高齢化が進み利用者の増加が見込まれる地区について、くりちゃんタクシーの利便性向上(延伸や経路変更等)を検討 ・利用が見込まれる施設を経由するよう経路変更を検討 ・通学利用へ対応するため時刻表の一時的な改正を検討 ▼ ★美之郷線：ルモンタウン内への路線延伸。 ※当住宅地は山地を切り開いた住宅地であり、他地区に比べ勾配がきつい。また、人口が約 1,000 人と市内でも規模の大きい住宅地であり高齢化が進む。 ★美之郷線：栗東診療所前に停留所位置変更。 ★観音寺線：観音寺地区の中学生の下校のための一時的な対応として 18 時台 1 便を追加で設定

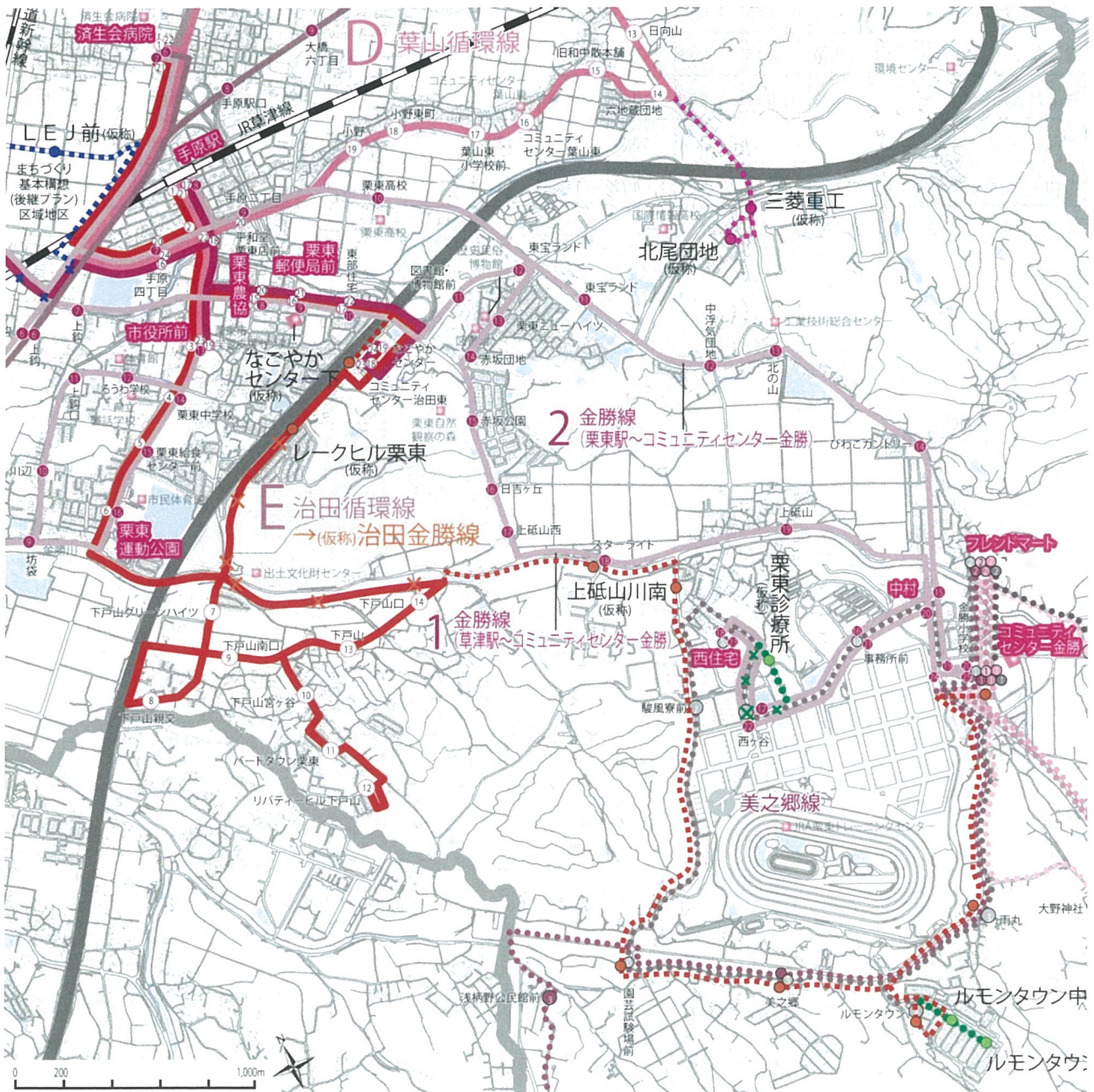


路線	(金勝地域)
現状	帝産湖南交通が金勝線(栗東駅発着)と金勝線(草津駅発着)を運行しているほか、金勝地域内はくりちゃんタクシーが網羅している。 一方で、ルモンタウン等では、一定の人口が分布しているものの、バス路線がない状況である。
方針 (案)	・金勝地域内外を結ぶアクセス改善策を検討 ※バス事業者の乗務員不足等や、既存の地域公共交通(路線バス、民間タクシー、くりちゃんタクシー)への影響への考慮が必要

▼

★金勝地域のバス路線確保のため、治田循環線を再編し(仮称)治田金勝線を設定。
✓コミュニティセンター金勝から乗り換えなしで市の主要施設や済生会病院、また手原駅に行ける路線を設定。
✓便数は10便と市街地を走るくりちゃんバスと同様数を設定。
✓朝の通勤・通学用として手原駅で京都や大阪に直通する電車へ接続。

(再掲)



【時刻表（案）】 金勝循環線（観音寺線）[令和2年4月改正]

便名 停留所名	第 1 便	第 2 便	第 3 便	第 4 便	第 5 便	第 6 便	第 7 便	第 8 便	第 9 便	第 10 便	第 11 便	第 12 便	第 13 便 (追加)
コミュニティセンター金勝	7:10	8:04	9:12	10:12	11:12	12:12	13:40	14:40	15:15	16:05	16:42	17:42	18:42
フレンドマート	7:11	8:05	9:13	10:13	11:13	12:13	13:41	14:41	15:16	16:06	16:43	17:43	18:43
井上公民館前	7:15	8:09	9:17	10:17	11:17	12:17	13:45	14:45	15:20	16:10	16:47	17:47	18:47
観音寺	7:20	8:14	9:22	10:22	11:22	12:22	13:50	14:50	15:25	16:15	16:52	17:52	18:52
井上公民館前	7:23	8:17	9:26	10:26	11:26	12:26	13:54	14:54	15:29	16:19	16:56	17:56	18:56
フレンドマート	7:26	8:20	9:31	10:31	11:31	12:31	13:59	14:59	15:34	16:24	17:01	18:01	19:01
コミュニティセンター金勝	7:27	8:21	9:32	10:32	11:32	12:32	14:00	15:00	15:35	16:25	17:02	18:02	19:02

※通学のための一時的な対応